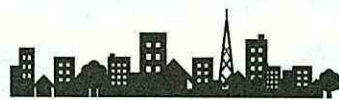


災害時に帰宅困難になってしまったら!

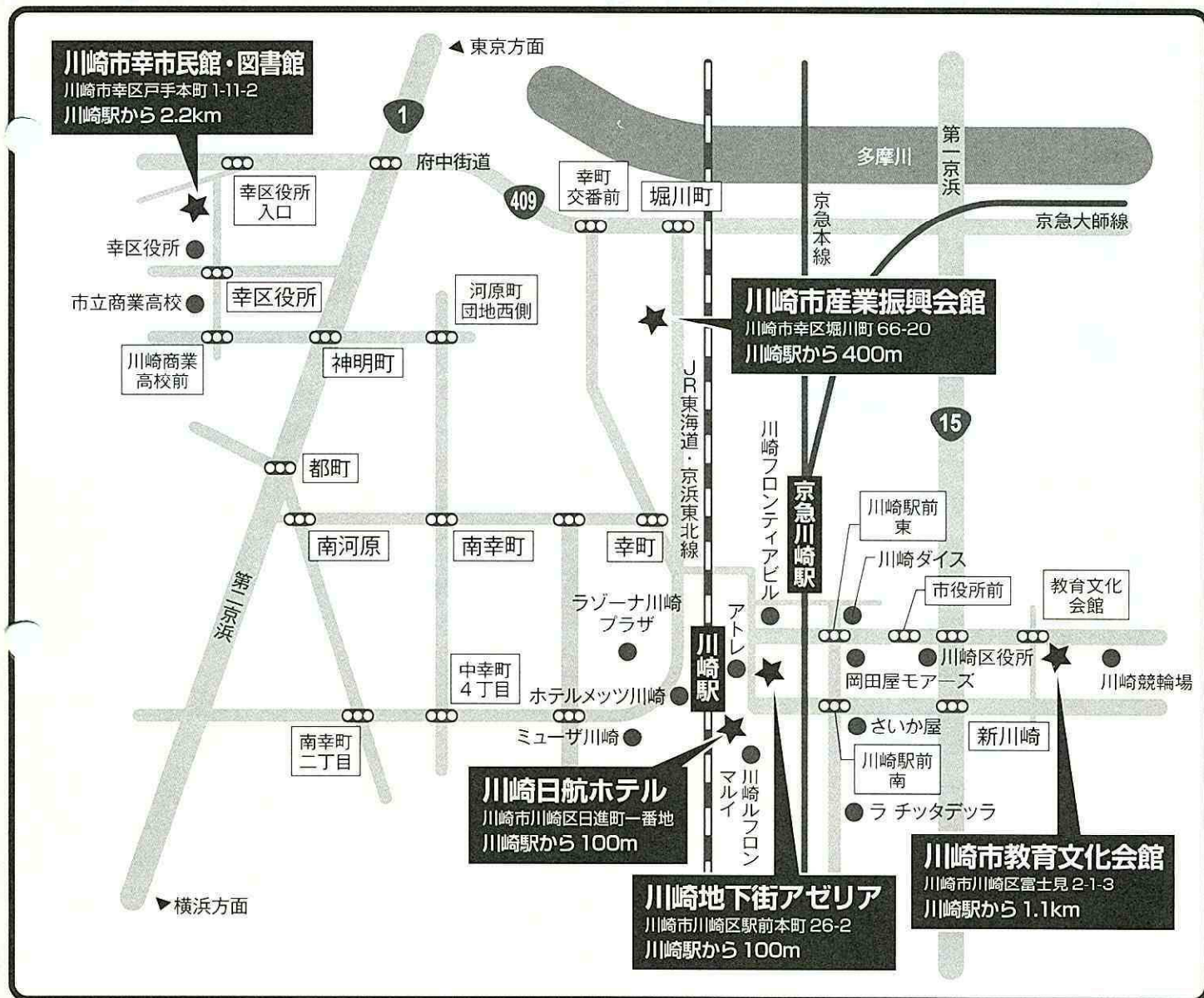
# 帰宅困難者用



# 一時滞在施設マップ

## 川崎駅版

平成 25 年 3 月現在



注意：これらの施設が必ず開設されているわけではありません。  
一時滞在施設の開設状況については、裏面の記載の方法により確認してください。

裏面参照



お問い合わせ

☎ 044-201-3327

川崎区  
危機管理担当

☎ 044-556-6610

幸区  
危機管理担当

# 災害時に帰宅困難になったら!

災害時に交通機関がマヒし、帰宅が困難になったら、まずは正確な情報を収集して、冷静に行動しましょう。



## ① 正確な情報を収集する

■ 川崎市内の災害情報や一時滞在施設の開設状況の確認は…



携帯サイト >>> モバイル川崎



<http://portal.kikikanri.city.kawasaki.jp/m/>

または



ラジオ >>> かわさきエフエム

FM 79.1 MHz [7区(9)が1つ]

※「サイマルラジオ」でネット回線でも聴けます。

<http://www.simulradio.jp/>



twitter

twitter でも緊急情報を配信します。

twitter アカウント: kawasaki\_bousai



テレビのデータ放送

>>> tvk (テレビ神奈川: 3ch)

データ放送で防災気象情報を配信します。

■ 鉄道やバスの運行状況、道路交通状況の確認は…

- 各事業者によるホームページ等の情報
- テレビ・ラジオの報道
- 改札や窓口での案内、放送 等



運行状況は刻々と変わる可能性があります。むやみに移動を開始せず、二次災害の危険性も考慮し、落ち着いた行動をとりましょう。

## ② 安全な場所にとどまる

勤務先の建物や学校、  
駅、大型商業施設  
(身を寄せる場所がある人)

施設関係者の誘導や館内放送等に従い、安全な場所に避難してください。  
建物の安全が確認され次第、誘導に従い、指示された場所にとどまりましょう。

一時滞在施設  
(身を寄せる場所がない人)

看板やガラスの落下、ブロック崩壊などの危険が少ない、安全な場所に避難してください。  
携帯サイトやラジオ、あるいは駅係員や警察の案内に従い、一時滞在施設に避難します。

交通機関が復旧し、施設からの案内があるまでとどまってください。



一時滞在施設の  
利用条件

一時滞在施設は、災害時のリスク下で休憩場所を提供いたします。余震その他の影響により、予告なく閉鎖する可能性がありますので、あらかじめご承知おきください。  
また、施設を利用しようとする人は、災害時のリスク下での施設利用ということを十分認識し、利用者の損害等については自己責任となることを理解した上で施設を利用できるものとします。